

学都松本寺子屋事業交付金交付申請書

2022年4月20日

（宛先）松本市長

（申請者）

所在地 松本市〇〇〇-〇〇-〇

団体の名称 まつもとてらこや隊

代表者氏名 松本 太郎

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

学都松本寺子屋事業交付金交付要綱第2条に規定する学都松本寺子屋事業を実施したいので、同要綱第7条第1項の規定により、下記のとおり学都松本寺子屋事業交付金の交付を申請します。

記

申請団体	所在地	松本市〇〇〇-〇〇-〇		
	名称	まつもとてらこや隊		
	代表者	住所	松本市〇〇〇-〇〇-〇	
	氏名	松本 太郎		
区分	町会、地区関係団体等 <u>非営利の市民活動団体</u> ・ その他			
申請事業	実施予定月	令和4年4月から 令和5年3月までの間	1か月の実施予定回数	1回・2回・ <u>3回以上</u>
	事業名	〇〇地区てらこや事業		
	事業の目的	地区に住む小中学生向けの学習支援活動		
	主たる場所 (活動拠点)	松本市〇〇公民館		
	実施場所	松本市〇〇公民館、松本市〇〇会館		
	事業開始年度	令和4年度		
交付金交付申請額	事業開始交付金	100,000円		
	事業運営交付金	475,800円		

添付書類

- 1 学都松本寺子屋事業実施計画書（様式第2号）
- 2 学都松本寺子屋事業交付金使途計画書（様式第3号）
- 3 学都松本寺子屋事業学習支援者名簿（様式第4号）
- 4 その他市長が必要と認める書類

※ 事業開始交付金は、学都松本寺子屋事業を開始する年度においてのみ交付を受けることができる。

学都松本寺子屋事業実施計画書

事業名	〇〇地区てらこや事業		
主たる場所 (活動拠点)	松本市〇〇公民館		
実施場所	松本市〇〇公民館、松本市〇〇会館		
実施内容	<p>【実施方法・内容】 〇〇地区公民館で小学校中学校の勉強（算数・国語等）を教える。 授業形式ではなく、自由に学んでもらい、随時質問に答える。</p> <p>【開催日時】 毎週月曜日 16:00～19:00</p>		
支援者数	寺子屋先生	寺子屋サポーター	その他
	3	4	
対象者	〇〇地区在住の小中学生		
年間スケジュール	実施月	実施回数 (回)	備
	4	4	先生1人、サポーター4人
	5	5	先生1人、サポーター4人
	6	4	先生1人、サポーター4人
	7	4	先生3人、サポーター2人
	8	5	先生3人、サポーター2人
	9	4	先生3人、サポーター2人
	10	5	先生3人、サポーター2人
	11	4	先生3人、サポーター2人
	12	4	先生3人、サポーター2人
	1	5	先生3人、サポーター2人
	2	4	先生3人、サポーター2人
	3	4	先生3人、サポーター2人

4～6月は
先生1人、サポーター4人
7～3月は
先生3人、サポーター2人
など予定を記載

様式第3号 (第7条関係)

学都松本寺子屋事業交付金使途計画書

1 収入

項目	予算額	内 訳
1 事業開始交付金 ※事業開始年度のみ	100,000 円	
2 事業運営交付金	475,800 円	2,900 円×52 回=150,800 円 (1,500 円×1 名+1,000 円×4 名)×13 回+ (1,500 円×3 名+1,000 円×2 名)×39 回 =325,000 円
合計額	575,800 円	

2 支出

項目	予算額	内 訳
1 事業開始交付金 ※事業開始年度のみ	100,000 円	長机 3 台 10,000 円×3=30,000 円 感染症対策消毒液等 10,000 円 移動式ホワイトボード 2 台 15,000 円×2=30,000 円 そろばん 10 台 2,000 円×10=20,000 円 電卓 5 台 1,000 円×5=5,000 円 大型定規 一式 5,000 円
2 事業運営交付金	475,800 円	会場借用費 1,000 円×52 回=52,000 円 印刷費 200 円×52 回=10,400 円 教材費・資料代 500 円×52 回=26,000 円 消耗品費 200 円×52 回=10,400 円 講師交通費 200 円×5 名×52 回=52,000 円 先生謝礼 1,500 円×1 名×13 回=19,500 円 1,500 円×3 名×39 回=175,500 円 サポーター謝礼 1,000 円×4 名×13 回=52,000 円 1,000 円×2 名×39 回数=78,000 円
合計額	575,800 円	

